

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作

NO.
73

平成26年8月号

平成26年(2014年)7月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社協です!

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

土居地区社協 (作東地域)

第2回 土居地区 福祉のつどい

6月25日(水)、土居小学校で「第2回土居地区福祉のつどい」が開催されました。

このつどいは、作東地域の敬老会に参加したことのない方や、参加したくてもできない方たちにも楽しんでいただこうと、土居地区社協が昨年引き続き開催したものです。今年は、昨年参加できなかった方にも参加

していただけるよう、各戸に声かけをしてチラシを配布するなどの地区社協の熱心な呼びかけが実を結び、当日は約250名近くの方が参加されました。

会場内では、土居小学校の児童たちの元気な歌声や、地元の方々の多数の出し物が披露されました。参加者らは出し物を楽しみながら、久しぶりに会う地域の方々との会話が弾み、元気な笑い声がひびく中大盛会で幕を閉じました。

▼土居小学校児童による大合唱



みんなで元気に「介護予防体操」

社協だよりは、皆様からお寄せ頂いた社協会費・寄附金の一部を使って発行しています。

福祉会議事業を総括し

おたがいさまネット事業への展開を確認

— 地域社協連絡会・地区社協会長会で —

第2回地域社協連絡会は、6月17日(火)、作東長寿センターで開催され、平成25年度事業の総括や「おたがいさまネット事業」の実施状況報告、そして連絡会要綱、おたがいさまネット事業実施要綱等の一部改正を承認して、午後から開催された第1回地区社協会長会で報告されました。

平成25年度「福祉ネットワークづくり事業」の「福祉会議事業」は、25の地区社協で取り生まれ、3回以上の福祉会議を開催して福祉課題に対する情報を共有し、課題解決実施計画書が策定されました。

この中で、特徴的な取り組みとしては、高齢者のゴミ出し問題で、ゴミ出しカレンダー拡大版の作成配布、アンケート調査を基に課題の把握、ちょっとした困りごとへ対応する「ちょっとだけお助け隊」の組織づくり、そして見守り活動

の必要性と「おたがいさまネット事業」への取り組み等、平成26年度に向けての地区社協活動の指針が示されています。

「おたがいさまネット事業」の実施状況は、20地区社協で取り生まれ、既に19会場で第1回の見守り会議が開催されており、

そして、見守り会議で見守りが必要な人、ふれあい訪問員の名前だしが行われ、利用者と訪問者の調整が進み、現在十数人の利用者がこの制度を利用されています。

連絡会要綱の一部改正は、役員構成員に行政事務連絡協議会の代表者を加えるとして

おり、地区社協活動を行う中で、区長・総代等自治会代表者の位置づけ・役割が大きくなっている状況を反映しての改正です。

また、おたがいさまネット事業実施要綱の改正は、地区社協への助成金(世帯割・件数割)について助成金相当額をおたがいさまネット事業商品券で支払うこととし



地域社協連絡会で上山地区(英田地域)見守り会議の報告を行う橋本会長

ています。

この商品券は、美作市商工会が発行するもので市内164加盟店でこの商品券が使用できるといいうものです。

改正の趣旨は、地域の活性化と広く事業周知のためとしています。



31地区社協の会長会で福社会議の総括を聞く地区社協会長

地区社協会長会での主な質疑応答は次のとおりです。

Q 大字は3つの小字から構成されているが、大字の代表者がいないため「おたがいさまネット事業」の申請者名義は誰で行ったらよいか。

A 「おたがいさまネット事業」

の申請は、見守り会議単位で申請を地区社協会長に行うこととなっているが、見守り会議の単位は大字・小字実態に合わせて行えばよいこととなっている。この場合、大字単位で行うのであれば3小字の代表者が、小字単位で行うのであれば、それぞれの小字区長が申請者となればよい。

Q 「おたがいさまネット事業」を行う地区社協に助成金を出すこととなっているので、

地区社協が申請を行えばよいのではないか。大字・小字単位の申請というのはおかしいのではないか。また、見守り会議は、地区社協単位で行うのか大字・小字単位で行うのか。

A 事業申請は、地区社協から市社協に提出することとなっている。

見守り会議の実施は、地区社協が管理し、

大字・小字単位で行うこととなっている。これら見守り会議を行い事業を実施する大字・小字は地区社協に事業申請を行い、地区社協がまとめて市社協に事業申請を行うこととなっている。

Q 商品券は300円単位となっているが端数処理はどうなるのか。

A 商品券の端数処理は地区社協助成金相当額の合計を切り上げ処理して交付する。

Q 世帯数の取り扱いについて、住民基本台帳情報で行うことになっていたが、来年度からは地区社協の実態調査の世帯数とする理由はなぜか。また、世帯の実態を第三者が判断することは

いかがなものか。

A 実態調査を行った地区社協からの要望もあり、調査の結果を活かしていこうというものである。



会長会の質疑応答で答弁する事務局

世帯の実態はその世帯が単独で生計が維持されているか否かが判断基準であると思うが、その判断が困難な場合は住基の世帯数に頼らざるを得ないと考える。実態が解る範囲で世帯数を出していただくこととなる。

支所だより

勝田支所

元気に楽しく〜おいし〜をモットーに 〜シルバークッキング教室〜

6月13日(金)に勝田保健センターで開催された料理教室では、梅ごはん、そら豆としんじやがの春巻き、きゅうりとみょうがのわさびマヨ和え、ごま汁、じゃがいもドーナツを調理しました。調理後は、談笑しながらの試食でおなか一杯になり、楽しい教室となりました。

勝田支所では、料理の勉強をしたい60歳以上の方を対象に、年に10回程度「シルバークッキング教室」を開催しています。毎回栄養委員さんにご協力いただき、栄養士さんおすすめ旬の食材を使ったレシピを参考に調理を行います。

料理教室に参加することで、同じメニューでも「こんな食材を使うんだ!」という発見があり、いつもの料理に広がりが生まれるなど、参加者からは大好評の教室となっています。次回は9月12日(金)、勝田保健センターで開催予定です。男性の参加も大歓迎ですので、教室参加ご希望の方は、勝田支所 ☎75-3601までお申し込みください。



大原支所

「おたがいさまの地域づくりを」 〜大野地区社協で福祉講演会を開催〜

大野地区社協では、自治振興協議会と共催で6月29日(日)、大野コミュニティセンター体育館において、今年度から地区社協で始める「おたがいさまネット事業」を地区に周知し、具体的に取り組むことを目的に福祉講演会を開催し、97名の参加がありました。

講師には美作大学社会学部 堀川涼子先生をお招きし、「高齢化社会とおたがいさまの地域づくり」の演題で約2時間の講演をいただきました。

大字ごとに分かれたグループでの話し合いでは、「ゴミ出し等を頼める者がいるか」「チョットした買い物を頼める者がいるか」などを話し合いました。

参加者からは、「わかりやすく大変参考になった」「全員で助け合っている」「地域の絆が強まる」等多くの感動した意見があり、これからの「おたがいさまネット事業」の取り組みの必要性が全体で認識できました。

(大野地区社協 会長 中尾正樹様寄稿)



大字ごとに分かれてのグループワーク



熱心に講演を聴く参加者

東栗倉支所

東栗倉小学校で高齢者 疑似体験の福祉教育

東栗倉支所では、6月6日(金)、東栗倉小学校5年生を対象に、福祉教育の一環として高齢者疑似体験を行いました。体験をした児童の感想文をご紹介します。



白内障の疑似体験でゴーグルを装着し、財布からお金を取り出している児童

私たちは、コスモス苑で高齢者疑似体験をしました。手と足におもりをつけ、サポーターやヘッドホン、ゴーグルをつけました。ゴーグルをつけるとすぐ見にくいし、ヘッドホンをつけると友達が言っていることが聞こえにくくて、高齢者になると、いつもこんな感じではないかなと思いました。またお金をさいふから出す時は、どれがどれだか分かりませんでした。タオルをたたむ時にきちんとたたんだつもりでも、はしが合っていないくて、むずかしかったです。高齢者の人は、すごく大変だなと思いました。時計もすぐ見にくくて、何となくしか分かりませんでした。目が見にくいと、歩く時あぶないので、やさしく手をもってあげて移動したらいいことが分かりました。自分が体験をしたのよりも聞かえなかったり、見にくい人もいると思うと、生活の一つひとつが大変だろうなと思いました。そして、今度コスモス苑に行く時には、おじいちゃんやおばあちゃんが、どんなふう困るのか考えて行動しようと思いました。自分の体が不自由になった時は、だれかに助けてもらったらうれしいだろうなと思いました。

高齢者体験をして、体の不自由な人が困っていたら何かしてあげようという気持ちが強くなりました。私は、将来の夢がかいごしなので、学んだことを生かしたいなと思いました。

(東栗倉小学校5年生 安東美波さん)



▲平田副会長から競技上の注意

- 【団体の部】**
- 優勝…勝央 A
 - 準優勝…英田 A
 - 第3位…奈義町
- 【個人の部】**
- 優勝…橋本 太郎
 - 準優勝…小林 艶子
 - 第3位…岡田 善彦



▲一球一球に集中した試合展開

6月16日(月)、武蔵グラウンド・ゴルフ場(美作市今岡)において、美作市身体障害者福祉協会(岡田善彦会長)主催の第7回グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。近隣町村からの参加もあり、約90名の方が参加され、交流を図りながら、日ごろの成果を発揮し、楽しくプレーされました。

当日の成績は次のとおりです。(敬称略)



第7回 美作市身体障害者福祉協会 グラウンド・ゴルフ大会

手話の世界にようこそ!

平成26年度手話奉仕員養成講座入門課程開講

7月2日(水)、作東長寿センターにおいて、平成26年度手話奉仕員養成講座入門課程の第1回目の講座が行われ、美作市内より18名の方の参加がありました。

この講座は、聴覚障害者の社会参加の支援者となる手話奉仕員を養成するもので、全22回(12月3日まで)の講座になっています。

当日は、美作ろうあ協会の講師から『手話は「手や身体・表情」で表し、「目」で見て理解する「ことば」です』と説明を受け、実際に講師が表現するしぐさを見て、何を表現しているのかを考えたり、受講者も言葉を使わずに表したりして、「手や身体・表情」で伝え、見るこの大切さを学びました。

受講者の皆さんには、来年度開催される基礎課程と合わせて受講していただき、聴覚障害者と日常的な会話ができることを目指していただきます。



手話であいさつする美作ろうあ協会福田会長と岩崎手話通訳者



NPO法人 **会員募集** シルバーライフサポートもも

フリーダイヤル (0120) 328-987
<http://lifemomo.jp>



- 訪問理容美容
- 訪問先特養老人ホーム障害者施設・病院施設・等寝たきり老人・外出困難な障害者・老人対象にご自宅に訪問致します。
- 施設2000円個人(地域により交通費別)

北は北海道から南は沖縄県まで全国No.1酒販売チェーン店

お酒のことなら **まさや**



おすすめ
焼酎
● 麦焼酎 25度・1.8ℓ 税込2,200円
● 芋焼酎 25度・1.8ℓ 税込2,400円



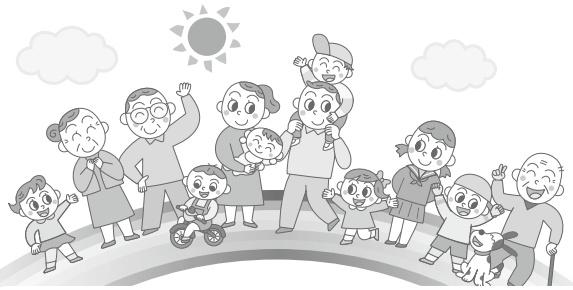
税込1,000円

美作市位田239-1 ☎72-2616



—安全で安心な地域社会の実現へ— **社会を明るくする運動**

社明運動で勝英地区保護司会の啓発パレード



萩原市長に法務大臣メッセージを伝達する福島副支部長

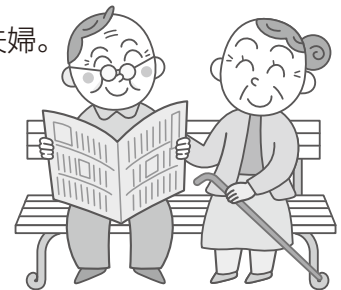
勝英地区保護司会による、犯罪と非行のない社会を目指す「第64回社会を明るくする運動」啓発パレードは、7月の運動強化月間に合わせて、3日(木)、美作市、西粟倉村、奈義町、勝央町で実施され、市町村長宛の法務大臣のメッセージを伝達しました。出発地点となる美作市庁舎前では、法務大臣から美作市長への伝達式が行われ、保護司、市の職員等関係者参加のもと、主原啓隆会長のあいさつに続き、福島協美作支部副支部長が「犯罪や非行のない安全で安心な地域社会の実現は多くの国民の願い」との谷垣禎一法務大臣のメッセージを代読し、萩原誠司美作市長に手渡しました。

閉会后、参加者は広報車を先頭に管内各市町村をパレードし、啓発活動を行いました。

金婚夫婦表彰者の募集

美作市では金婚を迎えられたご夫婦に対し、お祝い状をお送りしています。

- ◆対象者 昭和39年1月1日から12月31日の間にご結婚されたご夫婦。
- ◆申込期限 平成26年8月15日(金)
申し込み用紙は、美作市社会福祉課及び各総合支所、または、美作市社会福祉協議会各支所に用意しています。
- ◆問い合わせ先 美作市社会福祉課(75-3913)及び美作市社会福祉協議会(75-2622)



西の屋 美作市尾谷 (旧英田町 R374沿)

大花火大会

8月2日(土)・3日(日) **2日間開催**
〈3,000発〉 〈4,000発〉

臨時駐車場 各種イベントあり
美作市役所英田支所 屋台多数あり
※今年は雇用促進住宅駐車場は使用しません。 ☎0868-74-3103

運輸大臣認定優良自動車整備工場
広島陸運局長指定民間車検工場

(有)中山自動車整備工場

本社 〒707-0412 美作市古町2の2
TEL.78-3105 FAX.78-3107
勝田営業所 〒707-0201 美作市梶並54-6
TEL・FAX.77-2410

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



平成26年5月21日から
平成26年6月20日 受付分

香典返し

(敬称略)

真加部 福田 幸恵 様
馬形 高田 正人 様
宗掛 江見 暢之 様
右手 小阪 洋子 様
栗野 大杉 隆 様
上相 小林 啓治 様
明見 河西 勝美 様
大井が丘 浅野 清子 様
榎原下 東内 勤 様
山外野 山本嘉子美 様
巨勢 谷本 芳和 様
(亡) 平 行

金原 小坂田順正 様
長内 安東 一之 様
中山 内藤 昭治 様
湯郷 足立 周子 様
五名 横山 正博 様
岩辺 石川 弘昭 様
豊野 皆木 敏明 様
南海 里見 力 様
芦河内 山根 盛行 様
江見 久安千津子 様
原 溝曾路雅樹 様
川北 内海 明美 様
土居 江見 笑子 様
(亡) 義 昭

竹田 古井 弘之 様

万善 神本 強 様

奥 橋本 泉 様

上山 永井 政江 様

勝央町 阿部 博之 様

岡山市 豊福 範明 様

奈良県 江見 悦二 様

(亡) 英雄

見舞い返し

古町 原田 六郎 様

古野 池田 秀敏 様

小野 池田 宏子 様

宮原 江見 笑子 様

土居 江見 笑子 様

一般寄付

豆田 (株)レイテック 様
津山市 連合岡山美作地区
協議会 様
広島県庄原市
本田・数信民生委
員児童委員協議会

編集後記

先祖や亡くなった人たちの
霊を祀るお盆は日本古来の行
事であるが、今は亡き人たち
の霊がお盆に帰ってくるとい
う信仰は実に神秘的で夢があ
り、迎える者にとって、故人
を懐かしみ、心が安らぐ晩夏
の一時である。

地域社協連絡会や地区社協
会長会が開催され、議論が尽
くされたが、その中心は「お
たがいさまネット事業」に関
したものが大半を占めた。

イベントや行事が活動の中
心であった地区社協の取り組
みに、地域の見守りや困りご
とに地域ぐるみで対処しよう
とする動きが、徐々に感じら
れるこの頃である。



編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0113 美作市真加部1616
TEL (0868) 75-3601 FAX (0868) 75-3602

東栗倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232